



家屋などの解体が進む下原地区



市外から避難してきている人も雪舟くんを利用できる

## 人口・経済が 上昇する まちづくり



### ■人口の上昇

事業名	実施年度					概要
	2019	2020	2021	2022	2023	
ランドデザイン改革の推進						県立大学周辺、南北道の整備
移住・定住の促進						定住促進助成金制度の拡充 (下原を対象区域に追加)
「雪舟くん」の利便性向上						車両数や運行時間・ルートの見直し
空き家リフォーム助成事業						

### ■経済の上昇

事業名	実施年度					概要
	2019	2020	2021	2022	2023	
防災モデル地区設置によるまちづくりの発信						先進的なモデル地区を市内外に PR 融資を受ける際や、雇用維持の ための事業者負担を一部支援
被災中小企業支援						
各種イベントでの復興情報の発信						復興情報に関する全国への PR
下原復興米「いよべ」の販売促進						
被災農地土壌改良の推進						必要に応じて 土壌改良への支援



被災者の住居や生活を支援する



美袋駅前の活性化を図る

## 下原地区・ 昭和地区の復興と 新たなまちづくり



市ホームページ  
QRコード



※掲載しているものは復興計画の概要です。詳細は、市ホームページからご覧いただけます

# 1 強く しなやかな まちづくり

### ■災害に強い社会基盤の整備

事業名	実施年度					概要
	2019	2020	2021	2022	2023	
高梁川堤防強化事業						穴栗、福谷、日羽、草田
高梁川・新本川等土砂しゅんせつ事業						
高梁川堤防漏水対策事業						中原～清音間
排水対策事業						排水ポンプの設置
緊急避難路整備事業						

### 下倉地区(草田)

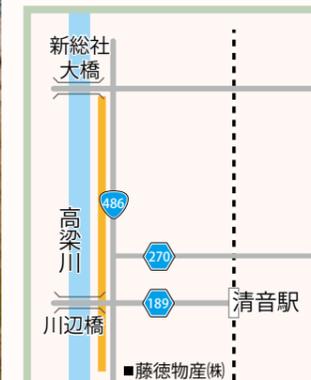
現在、決壊した2カ所を含む区間を工事中。仮堤防を撤去し、堤防の本格復旧工事に取り掛かっています。



×：決壊箇所  
—：かさ上げる堤防  
—：かさ上げ・新設区間

### 中原～清音地区

水位が上昇した際、地中の水を通し  
やすい層から水が浸透するのを防ぐため、  
中原地区から清音地区にかけて矢板打ち  
(遮水壁打設)を行っています。



—：矢板打ち区間

### ■災害をしなやかに受け止める体制の整備

事業名	実施年度					概要
	2019	2020	2021	2022	2023	
集会所改修などによる防災拠点の整備						
避難所マニュアルの整備						
ダム管理者・河川管理者などとの連携強化						適正な事前放流などの要請
多様な手段を活用した情報伝達体制の構築						
的確な河川情報の伝達						水位計・監視カメラ新設などの要望
新たな基準によるハザードマップの見直し	実施					定期的な周知徹底



3月11日には防災行動計画について取り決めるための会議が市内で開催され、高梁川流域の市町や関係機関の代表などが出席した

# 復興計画 策定

総社市復興計画を策定しました。  
今年度から2023年度までの5年計画で  
復興に取り組んでいきます。

問い合わせ 復興推進室 (☎) 8570